

地域貢献活動（地域における公益的な活動）

社会福祉法人石川福祉会では、当法人が持つ様々な資源やノウハウを活用して、将来の福祉介護人材の育成をはじめ、将来的に支援を必要とする可能性のある高齢者等への予防的な支援、さらには間接的なながらも地域福祉の向上（地域との交流・つながりづくり）に資するものまで積極的に地域貢献活動に取り組んでいます。

《人材育成》

◆実習生等の受入れ

要請に基づき、高校生、専門学校生、中学生（職場体験）、大学生（介護等体験）の積極的な受入れを行っています。（約 50 人／年）

《予防的支援》

◆地域活動

ケアマネ・介護福祉士・看護師・歯科衛生士など様々な職員が地域に出向き、介護技術や介護保険制度に関する講座の実施や相談対応、健康づくりのための体操・レクリエーションを行うほか、介護保険の利用手続きやオレオレ詐欺による被害防止対策などを、寸劇を通して分かりやすく届けています（20 回／年、参加者約 500 人）。このほかにも、地元行政や地域包括支援センターからの依頼に基づいて、家族介護教室の実施や認知症など介護に関する相談会・研修会に参画しています（10 回／年、参加約者 300 人）。(いずれも参加無料)

◆認知症カフェの運営

毎月第 4 日曜日にデイサービスセンターを開放して、認知症の人やご家族、支援者等が集い、困りごとや思いを語り合うほか、相談を受ける場として運営しています（参加者約 180 人）。(参加無料、予約不要)

《地域福祉の向上（地域との交流・つながり作り）》

◆福祉教育への支援

地元小学校での福祉教育（車椅子やアイマスク体験）のサポート（2 回／年）や、法人施設に同校の小学生を迎え入れて高齢者との交流を行っています。

◆地域行事等を通じた交流

地元小学校で行われる夏祭りへの看護師（救護所）や飲物販売スタッフの派遣、当法人で行う夏祭りへの地域住民の招待（約 200 人）のほか、地域の環境美化活動（草刈り・溝掃除）には毎回複数職員が参加しています。

《災害時対応》

◆DWA T（広島県災害派遣福祉チーム）への登録・活動

大規模災害時に一時避難所等で災害時要配慮者（高齢者や障害者、子ども等）に対する福祉支援を行うチーム要員として 5 名を登録しており、県外にも派遣するなど活動しています。

◆さっそくネットへの参画

災害発生時に種別（高齢・障害・児童）を超えた施設間での物資等の相互支援を行うネットワークに参画し、発災時に備えた取り組みを行っています。

◆福祉避難所の運営

《その他》

◆施設外の職員を含む介護福祉士を対象とした喀痰吸引等研修（7 日間）の会場や地域住民による百歳体操の場（週 2 回）として当法人の施設を提供しています。

◆東広島市介護認定審査会の委員として、職員（2 人）が参画しています。